

ZYD1304AS

13Wハロゲン
電球対応

ZYD3007AS ZYD3008AS ZYD3009AS ZYD3010AS

30Wハロゲン
電球対応

器具の取付工事には電気工事士の資格が必要です。(施工は必ず電気工事店(有資格者)に依頼してください。)

施工説明

工事店様へ・・・この取扱説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

天井埋込専用

安全に関するご注意

⚠ 警告

取付工事は「取り付けかた」にしたがい確実に行ってください。

取付工事に不備がありますと、火災・感電・落下の原因となります。

断熱材、防音材をかぶせて使用しないでください。(右図の空間を確保してください。)
火災の原因となります。

天井埋込器具ですので壁取り付けや傾斜天井への取り付けはしないでください。

火災・感電・落下の原因となります。

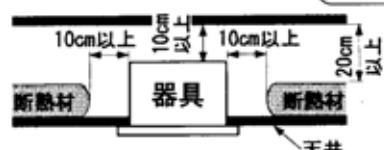
表示された電源電圧(定格電圧±6%)以外の電圧で使用しないでください。

火災・感電の原因となります。

器具を改造しないでください。火災・感電・落下の原因となります。

蓄電池は当社非常用照明器具内蔵専用です。他の器具との組み合わせ、及び器具外では使用しないでください。

蓄電池は絶対に分解、改造をしないでください。火災・感電・破裂・やけどの原因となります。



⚠ 注意

一般屋内用照明器具です。直射日光のある場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所、風などが直接あたる場所では使用しないでください。

火災・感電・落下の原因となります。

周囲温度は5~35℃以外では使用しないでください。火災・蓄電池の劣化及び非常点灯しない原因となります。

ハロゲン電球は素手で触れないでください。万一触れた場合は、アルコールなどでふきとったのちご使用ください。素手で触れたままでは使用すると、ランプの破損・短寿命の原因となります。

ロックワール等柔らかい天井板に取り付ける場合、必ず天井板と取付金具の間に補強材を入れてください。

取付金具が天井にくい込み、枠と天井の間に隙間ができる原因となります。

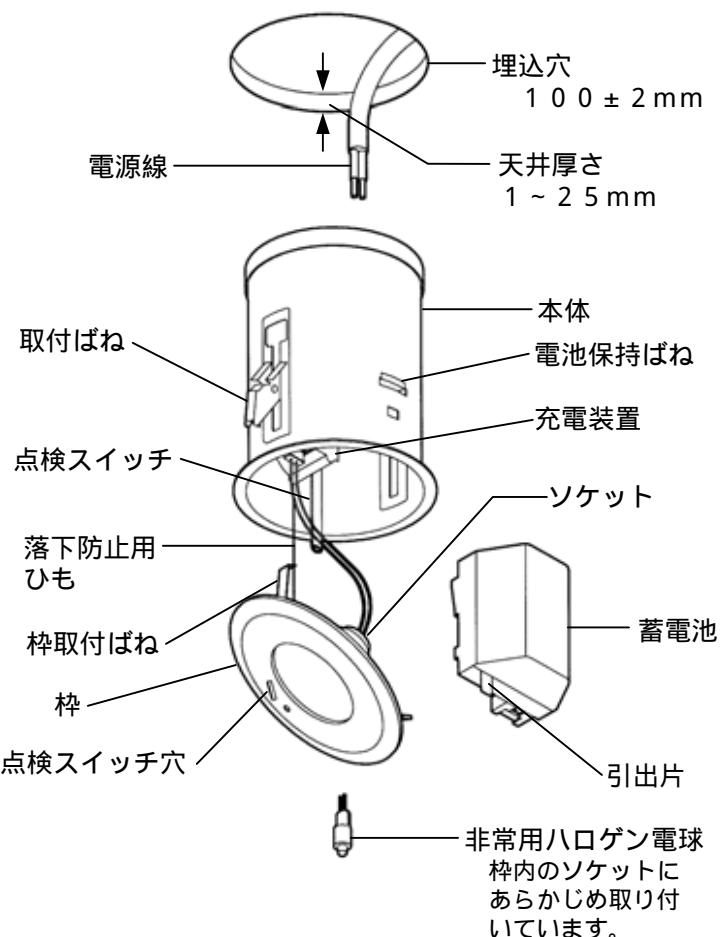
仕様

定格 (使用温度 5~35℃)

器具形式		適合電球	定格電圧	入力電流	入力電力	定格周波数
ZYD1304AS	常時		AC100V	0.025A	2.0W	50Hz/60Hz 共用
	非常時	JE 3.6V13Wハロゲン電球	密閉形Ni-MH蓄電池 3.6V3000mAh			
ZYD3007AS ZYD3008AS ZYD3009AS ZYD3010AS	常時		AC100V	0.027A	2.1W	50Hz/60Hz 共用
	非常時	JE 8.4V30Wハロゲン電球	密閉形Ni-MH蓄電池 8.4V3000mAh			

各部の名前と取り付けかた

図は取り扱いを説明するため一部省略抽象化しております。



1. 天井に $100 \pm 2\text{ mm}$ の埋込穴をあける。

2. 枠をはずす

枠を引き下げる、本体よりはずしてください。

3. 電源線を端子台に接続する

(注)電源線は一般屋内配線とは別の専用回路でご使用ください。

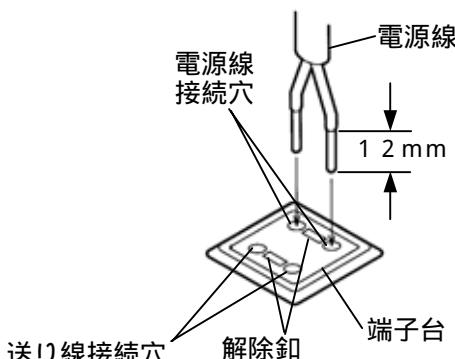
電源線の接続方法

電源線を端子台の電源線接続穴にしっかりと差し込む。

注意 差込みが不十分ですと火災・感電の原因となります。

電源線の解除方法

マイナスドライバーで端子台の解除釦を押し電源線を引き抜いてください。



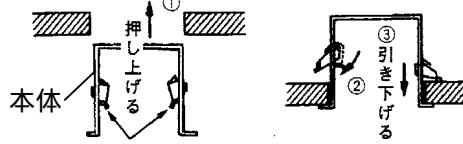
4. 本体を取り付ける

天井の埋込穴に本体を入れ、取付ばねを回転させ引き下げてください。



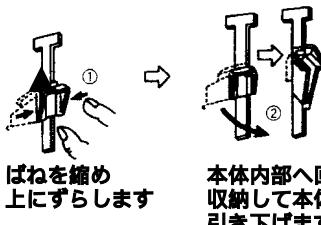
必ずしてください。
この器具は重量物ですので、天井が器具質量に耐える所に取り付けてください。
器具の落下の原因になります。

本体の取り付けかた



器具形式	器具質量
ZYD1304AS	0.8Kg
ZYD3007AS	
ZYD3008AS	
ZYD3009AS	1.1Kg
ZYD3010AS	

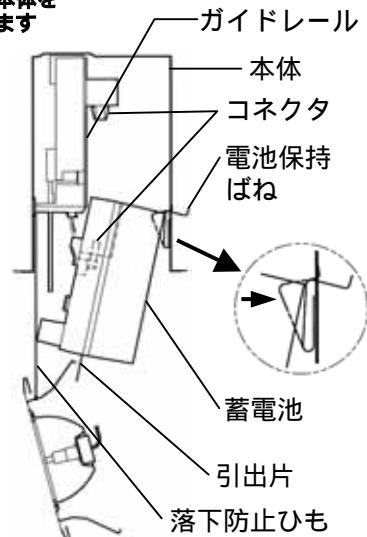
本体の取りはずしかた



5. 蓄電池を取り付ける

蓄電池は電池保持ばねを外へ押しながら、充電装置の両側にあるガイドレールに蓄電池の溝を合わせ入れ、押し上げて取り付けてください。

注意 蓄電池は、電池保持ばねで固定されるまで押し上げてください。
蓄電池が電池保持ばねにより確実に取り付いていることを確認してください。器具の落下の原因となります。



注意 蓄電池を取り付けると電球が点灯することがあります。
やけどの原因となりますので手を触れないでください。

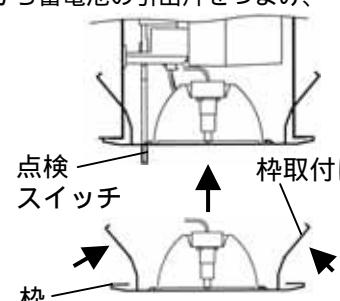
蓄電池の取りはずしかた

電池保持バネを外側に押しながら蓄電池の引出片をつまみ、取りはずしてください。

6. 枠を取り付ける

点検スイッチ用穴に合わせ、本体の枠取り付け穴に枠取付ばねを挿入し、押し上げて取り付けてください。

(注)落下防止用ひもを本体と枠ではさまないよう取り付けてください。



7. 取り付けが終わりましたら、もう一度器具が確実に付いているか確認してください。

8. 電球の取りはずしかた、取り付けかた

電球を引き抜いて取りはずしてください。
取り付ける際はソケットの穴に電球のピンを合わせて差し込み、取り付けてください。

注意 ハロゲン電球は素手で触れないでください。
触れた場合はアルコール等でふきとったのちご使用ください。ランプ破損によるけがの原因となります。

このたびは日立照明器具をお買上げいただき、まことにありがとうございました。
ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

器具を改造しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
器具のすきまや放熱穴に、金属類を差し込まないでください。火災・感電の原因となります。
器具や電球を布や燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりして使用しないでください。
火災の原因となります。
煙がでたり異臭がしたら、すぐに電源スイッチを切ってください。火災・感電の原因となります。
蓄電池の+極と-極を針金等の金属による接続は絶対にしないでください。
火災・感電・破裂・やけどの原因となります。
蓄電池を過熱したり、火や水の中へ入れたりしないでください。破裂する危険があります。
蓄電池は絶対に分解、改造をしないでください。火災・感電・破裂・やけどの原因となります。

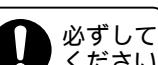
⚠ 注意

器具の近くで温度の高くなるもの（ストーブ・ガスレンジ等）を使用したり、近くに燃えやすいものを置かないでください。火災の原因となります。
電球交換の際には、本体表示及び取扱説明書にしたがって指定された電球を使用してください。指定以外の電球を使用すると、火災・不点灯・絶縁不良の原因となります。また、非常点灯時の明るさ・点灯時間が確保できなくなり非常用照明器具として機能を発揮できません。
明るく安全に使用していただくために、定期的に清掃、点検をしてください。不具合がありましたら、そのまま使用しないで工事店・電気店に修理を依頼してください。
3～5年に1回は電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換してください。
照明器具には寿命があります。使用条件・使用環境で異なりますが、8～10年が交換の目安です。
(蓄電池は4～6年が交換の目安です。)

お手入れ・電球交換



電球交換は電源通電状態(充電モニターが緑色に点灯)で行ってください。
電源の切れた状態で交換すると電球が点灯してやけどや電球破損によるけがの原因となります。



電球・反射板がほこりなどで汚れますと明るさが低下します。
汚れが目立ちはじめましたら、きれいな布にせっけん水を浸してよく絞ってからふきとり、さらに乾いた布でふいて仕上げてください。化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書にしたがってください。
ハロゲン電球は、素手で触れないでください。万一触れた場合はアルコールなどでふきとったのちご使用ください。

お手入れなどで電球をはずし、再度取り付ける場合は、電球を確実に取り付けてください。
取り付けに不備がありますと、落下してけが、物損の原因となります。



みがき粉・ベンジンなどでふいたり殺虫剤をかけないでください。また、器具の水および洗剤での丸洗いは、お避けください。傷つき・変形・変色・サビの原因となります。
点灯中や消灯直後は、電球が高温となっていますので手を触れないでください。
やけどの原因となります。

電球交換の際には、下記の電球を使用してください。指定以外の電球を使用すると、火災・器具の破損の原因となります。また、非常点灯時の明るさ・点灯時間が確保できなくなります。
器具の交換部品は必ず指定のものをご使用ください。器具の故障の原因となります。



器具形式	非常用電球	ニッケル水素(Ni-MH)蓄電池
ZYD1304AS	JE3.6V13W ハロゲン電球	3HR-CY-1RA
ZYD3007AS ZYD3008AS ZYD3009AS ZYD3010AS	JE8.4V30W ハロゲン電球	7HR-CY-1RA

非常用照明器具の点検

非常用照明器具は性能の維持・保全のため、点検を行ってください。

- 外観点検・器具の破損、変形の有無、その他外観的事項に関する点検を3ヶ月に1回実施することをおすすめします。
- 機能点検・器具の切替装置の作動試験、蓄電池の性能試験、その他機能的事項に関する点検を6ヶ月～1年に1回実施してください。なお照度測定は、3ヶ月に1回をおすすめします。

(注) (1) 指定のランプを使用しているか点検してください。また反射板やランプの汚れ、点灯状況を点検してください。

(2) 充電モニターが点灯しているかどうか確認してください。

不点灯、または点灯色による異常モードは次のとおりです。

- 緑色に点灯・・・正常
- 赤色に点灯・・・蓄電池：異常、電球：異常
- 橙色に点灯・・・蓄電池：正常、電球：異常
- 不点灯の場合・・・蓄電池：異常、電球：正常

(3) 48時間以上充電した後、常用電源を遮断し、30分間以上非常点灯するか点検してください。

30分間以上非常点灯しない時は、指定の蓄電池に交換してください。

蓄電池は放電後48時間連続充電を行いませんと十分な機能を発揮できませんので、蓄電池の性能試験は十分日程を考慮されますようお願いします。

上記の点検は有資格者が行い、器具は定期的に所定の機関に報告することが、法により義務付けられています。
記録は点検記録(用紙の例)を参考にしてください。

点検記録(用紙の例)

設置年月日 年 月 日

取付場所 _____

点検年月日	点検結果		点検者	点検年月日	点検結果		点検者
	外観	機能			外観	機能	
年 月 日				年 月 日			
年 月 日				年 月 日			
年 月 日				年 月 日			
年 月 日				年 月 日			
年 月 日				年 月 日			
年 月 日				年 月 日			
年 月 日				年 月 日			
年 月 日				年 月 日			

保証について

照明器具の保証期間は、商品お買上げ日より1年間です。但し、充電装置は3年間です。

ハロゲン電球・蓄電池などの消耗品は対象外とさせていただきます。



Ni-MH

この器具には、ニッケル水素(Ni-MH)蓄電池を使用しております。

ニッケル水素(Ni-MH)蓄電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ニッケル水素(Ni-MH)蓄電池の交換、及び使用済み製品の廃棄に際してはニッケル水素(Ni-MH)蓄電池を取り出し、リサイクルにご協力ください。

アフターサービス・・・ご使用中、器具に異常が生じた場合は直ちに使用を中止し、電気工事店または下記のところに、器具の形式・故障状況を連絡のうえ修理を依頼してください。

◎日立アプライアンス株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12

電話(03)3502-2111

2010.10 KTA16695-R1